大俣小だより

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成

5月号

災害等に備えて

新年度が始まって早一か月。ゴールデンウィークをはさみ、気分も一新し、学習に行事にと日々充実した日常を迎えています。

さて、学校では毎年、地震や火事、土砂災害、不審者侵入等を想定した避難訓練を行っています。

これまでの訓練で子供たちは、地震の時には、大きな揺れがおさまるまで、机の下にもぐり、頭を守りながら避難できます。避難するときには、**お**さない、**は**しらない、**し**ゃべらない、**も**どらないにも気をつけられます。特に、学校では教職員がいて、声をかけながら避難できます。しかし、いつ、どこで起こるかも分からない災害に、どう対応すべきなのか、子供たち自身が考え、行動できるようにしておかなければなりません。それと同時に、大人である我々がどう準備し、どう行動すべきなのか、日頃から考えておきたいものです。

６月には、地域防災訓練が予定されています。多くの皆様のご参加をお願いいたします。

また、過日行われましたPTA総会で、備蓄食購入について承認いただき、ありがとうございました。家に帰れず、学校で待機、避難する可能性もあります。毎日服用している薬があれば、ランドセルに入れておくのも良いかもしれません。

もうすぐ150周年運動会！

５月２６日（日）に運動会を開催します。半日開催（午前中のみ）です。

５月９日（木）からの練習開始を前に、班の旗づくり、スローガンの決定等を行い、子供たちはやる気を高めています。当日の大俣っ子の輝く姿が楽しみです。保護者、地域の皆様も熱中症対策を講じていただき、ぜひご観覧ください。

今年のスローガン

「みんなで協力　あきらめない
輝け！　限界突破
最強　スーパー　大俣っ子
ヤー　ハッ！」

ポジティブ行動支援

徳島県では、幼稚園・小学校・中学校においてポジティブ行動支援（PBS)の実践研究に取り組んでいます。

PBSとは、望ましい行動に注目し、できていることを認めたり、活躍する場を設定したり、授業改善で参加できる場面を増やしたりするなどポジティブに関わることで望ましい行動を増やしていく方法です。本校でもOHP（おおまたハロープロジェクト）として、挨拶や履き物そろえなどに取り組み、効果を上げています。今後更に、生活面・学習面に取り入れ、子供たちの健やかな成長に生かしていきたいと思います。（参考：徳島県立総合教育センター　特別支援学びのひろば　ポジティブ行動支援）